

## 三保松原周辺での海岸工事の予定について

静岡県では、三保松原を含む清水海岸において、高潮等の災害から砂浜や松原、背後の人家等を守ることを目的として、離岸堤や消波堤などの構造物の整備とあわせ、海岸侵食の原因である減少した漂砂供給量を補填する養浜による海岸侵食対策を進めてきました。

現在では、安倍川河口から徐々に砂浜が回復している状況ではあるものの、三保松原の砂浜の回復までには、まだ、長い時間を要する見込みとなっています。

このような状況のなか、三保松原において海岸侵食対策として整備した消波堤（消波ブロック）が眺望上の支障になっていることを踏まえ、世界文化遺産「富士山」の構成要素である「名勝三保松原」に相応しい眺望に改善するとともに、海岸侵食を抑制し砂浜を良好に保全するため、従来の消波堤に変えて景観改善に資する新型離岸堤の整備を進めています。

工事期間中は、大型の作業船が往来するため、三保松原から富士山を望む景観の中に作業船が入り込むこともあろうかと思いますが、三保松原の保全と海岸侵食対策のための工事ですので、御理解いただきますようお願いいたします。なお、工事の施工につきましては以下のようなスケジュールを予定しており、赤字部分が作業船を使用する海上工事となります。

### 工事施工位置図



